

～誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざして～



社会福祉法人 飯南町社会福祉協議会

社協だより

2022
5月号 Vol.81



4月下旬
菜の花畑をめざし三瓶山の麓に出かけた
さつき保育所の園児たち。
記念撮影ですてきな笑顔をみせてくれました。
子どもたちの未来につながる活動を
一緒に考えていきます。



今月号のお知らせ: さつき保育所園児たち/日本赤十字運動について/社協会費について
青少年赤十字活動について/飯南高校 JRC 部紹介/献血のお知らせ/義援金受付

【お問い合わせ先】 〒690-3401 島根県飯石郡飯南町野萱 1826-2 飯南町社会福祉協議会
TEL : 0854-76-2170 FAX : 0854-76-2086 E-mail : i-shakyo@iinanshakyo.com
URL : <https://www.iinanshakyo.com/>





5月

日本赤十字運動月間です

■日本赤十字社飯南町分区

皆さまのご協力(日赤会費・寄付金)のおかげで、日本赤十字は、大切な“いのち”を救う活動をつづけていくことができます。日ごろのご支援に心より感謝申し上げます。

そして、これからもひとりでも多くの“いのち”を救うため、赤十字活動資金にご協力をお願いいたします。

今回は、飯南町での日赤会費や寄付金、活動についてまとめました。

日赤会費・寄付金

◆前年度の実績 (会費) 1,488 件 1,048,300 円 (寄付金) 2 件 6,302 円

会費：1 世帯あたり 700 円以上 (島根県内統一)

募金箱：こぶし薬局様・あじさい薬局様・社協の窓口に設置しています。

※会費や寄付金は全額日赤島根県支部に送り、国内外における災害時の救援活動に使われます。

飯南町での支援について

- ・家屋の全焼(全壊)の際には支援物資(毛布・日用品)や見舞金が送られます。
- ・災害時、避難所に毛布が配付されます。
- ・町内の自治会や各小中学校、高校からの依頼により、日赤職員による救急法・防災等の講習会が実施されます。

2021年7月12日・・・この日発生した豪雨災害では、日赤飯南町分区から毛布を100枚、日赤島根県支部に依頼し準備をしていただきました。(最終的に避難所から帰宅される方が増えたため配付はなくなりました。)

日赤島根県支部の主な活動

■海外での救援活動

- ・新型コロナウイルス感染症への支援活動
- ・アジア・大洋州給水・衛生キット支援事業
- ・海外救援金・NHK 海外たすけあい事業

■災害救護活動と防災・減災の普及

地震や台風などの自然災害の現場に駆け付け、感染症対策を行いながら、医療救護やこころのケア活動、義援金の募集・受付、毛布等の救援物資の配付などの様々な活動を行います。

■救急法・幼児安全法等を普及する活動

- ・救急法 ・幼児安全法 ・水上安全法
- ・雪上安全法 ・健康生活支援講習 など講習会を実施

■青少年赤十字活動とボランティア育成

子どもたちの『思いやりの心』を育む教育を支援するため、教材や研修の機会を、学校現場へ提供しています。

また、多くの赤十字ボランティアが、感染防止に努めながら、地域に根差した活動に取り組んでいます。

■社会福祉事業

松江赤十字病院、血液センター、乳児院の施設整備支援



水上安全法講習

※社協だより5月号は、日赤会費の一部を使わせていただいています。



社協会費ご協力をお願い

■飯南町社会福祉協議会

飯南町社協は、「一人ひとりのつながりを大切にし、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を基本理念とし、飯南町にお住まいの皆さんにご支援をいただきながら地域福祉活動を推進していきます。

この地域福祉活動を推進するための財源として、会費・共同募金・寄附金を活用しています。特に会費は大きな財源となっており、地域福祉課が行う地域福祉活動事業などに広く活用しています。

本年度も引き続きご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

会費について

- ◆住民会費：1世帯あたり 1,500円
- ◆賛助会費：1,500円（住民会費に上乗せ）
 - ・飯南町社協を特に支援していただいている方
- ◆団体会費：5,000円以上
 - ・飯南町社協をご支援いただいている町内の企業団体
 - ・団体会費に新しくご協力いただける企業団体様は、ご連絡ください。

◆前年度の実績額 2,594,500円

- | | |
|------|---------------------------|
| 【内訳】 | ○住民会費：2,231,000円（1,488世帯） |
| | ○賛助会費：133,500円（89件） |
| | ○団体会費：230,000円（46の企業団体） |



こころん



頓原中学校 車イス学習



頓原小学校 視覚障がい体験学習

社協会費の使いみち

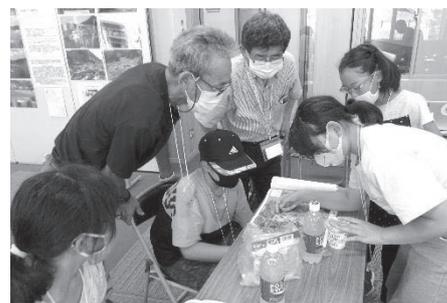
- ◆地域福祉推進事業 2,032,000円
 - ・小地域福祉活動事業、いきいきサロン事業、福祉教育など
- ◆総合相談事業 267,000円
 - ・法律相談やこもれば相談など
- ◆法人後見受任事業 159,000円
- ◆事業運営のための費用 137,000円



赤来中学校サークル虹の輪 窓ふきボランティア活動



防災学習 in サロン



防災学習 in サマ-ボランティアスクール

青少年赤十字活動について



青少年赤十字(JRC:Junior Red Cross)は、子どもたちが赤十字の精神にもとづき、「困っている人のために何かをしたい」という心を形にすることができる人に育ててほしいという願いから、学校や普段の生活の中で「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践の柱を掲げています。

この実践の柱を達成するために、「気づき・考え・実行する」ことを態度目標として行動する子どもたちを育てることを目的に、学校の先生方によって展開される活動が青少年赤十字活動です。

飯南町では、島根県立飯南高校が加盟しています。そこで今回は、JRC部の令和2・3年度の活動を紹介します。

飯南高校 JRC部

ボランティア宅本便

令和元年度から行なっている古本回収は、校内をはじめ、飯南町の5つの公民館に協力をお願いし、広報誌やケーブルテレビでも広く呼びかけ、約6千冊の古本を回収することができました。これらの古本は、ブックオフを通して、国内外の被災地の皆さんへの募金になりました。(令和3年度は実施せず)

地域施設訪問

週に1回の飯南町放課後子ども教室(来島すこやかクラブ)や来島保育所の訪問では、子どもたちと遊びを通して交流を行ないました。

校内活動

生徒昇降口や職員玄関に飾る花の苗植え、ペットボトルキャップの回収、地域の手話サークルの方に手話を教えていただきました。

3年生が引退後、部員2人で活動していましたが、4月から6人でのスタートとなりました。

今年は、昨年度の活動に加え、校内でウクライナ支援活動のための義援金募集やコロナ禍の中でできる地域交流を探し、取り組む予定です。



花の苗植えの活動後

献血のお知らせ



5月30日(月)

ご協力をよろしく
お願いします。

会場/飯南町役場

中山間地域研究センター

来島保健センター

9:30~12:00

13:30~14:30

15:30~17:00

災害義援金受付中

■飯南町共同募金委員会 お問い合わせ先: TEL0854-76-2170

共同募金会名	義援金名称	募集期限
広島県共同募金会	平成30年7月広島県豪雨災害義援金	R4.6/30(木)まで
愛媛県共同募金会	愛媛県豪雨災害義援金	R4.6/30(木)まで
熊本県共同募金会	熊本県南豪雨災害義援金	R4.9/30(金)まで
中央共同募金会	令和4年3月福島県沖地震災害義援金	R4.6/30(木)まで
福島県共同募金会	令和4年3月福島県沖地震災害義援金	R4.6/30(木)まで
宮城県共同募金会	令和4年福島県沖を震源とする地震に係る災害義援金(宮城県)	R4.6/30(木)まで